

科目名称	医療安全	学年学期	単位数	時間数
		第2学年 後期	1	15
担当教員	太田 美枝	授業に関わる実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有（看護師） <input type="checkbox"/> 無	

【1】授業概要

医療における安全について事故防止の視点から基盤となる考え方を学ぶとともに、医療施設における取り組みの実際を知り、医療安全に関する考え方を理解する。事例の分析を通して、安全な医療を提供するために、医療チームの一員としての行動がとれるようになる。

【2】学習目標

1. 医療事故の定義や分類について説明できる。
2. 事故発生のメカニズムについて説明できる。
3. 医療事故を分析し、発生要因と対策を述べられる。
4. 医療機関における安全文化に対する組織的取り組みを説明できる。
5. 事故を未然に防ぐための医療従事者としての心構えを述べることができる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- 3. 地域の特性を看護に生かす力
- 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- 5. 主体的に学び続ける力

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	医療安全とは、事故防止の考え方、医療安全対策の国内外の潮流	講義
2	診療の補助の事故防止（Ⅰ） 患者に投与する業務における事故防止	講義
3	診療の補助の事故防止（Ⅱ） 継続中の危険な医療行為の観察・管理における事故防止、 療養上の世話の事故防止	講義
4	業務領域を超えて共通する間違いと発生要因 医療安全とコミュニケーション	講義・演習
5	医療事故事例を通して防止対策を考える 事例展開（KYT）	演習・講義
6	組織的な安全管理体制への取り組み	講義
7	看護師の労働安全衛生上の事故防止	講義
8	試験とまとめ	

【5】評価方法

筆記試験（90%）、個人レポート（10%）で総合的に評価する。

【6】教科書

川村 治子:系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践2 医療安全(第5版) 医学書院 2026 (電子版)

【7】参考書

授業内で提示する

【8】受講生へのメッセージ

医療現場に起こりうるリスクを回避するために、医療チームの一員として何をしなければならないかを学び、将来、患者の安全、医療者の安全を守る行動がとれる看護師になりましょう。